

北栄町議会議長 前田栄治様

北栄町議会議員 斎尾智弘

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和7年度鳥取県町村議会議員研修会
2	場 所	アロハホール（湯梨浜町）
3	期 間	令和7年11月28日（金） 1日間
4	内容・成果	<p>演題 地方議員のなり手不足の背景を考える 議員報酬・議員定数も意識して 議員が減ると行政の独裁になりかねない。定数の下限が必要。 なり手が少ないと、町民との接点が少なくなる。 議会を知らないとたたきやすくなる。 町村議員は週2、6日しか働いていない。3日は必要。 議員定数減らした時の副作用を考えるべき。 多様な人材が議員になれる環境整備が必要。 議会は効率を求める。 政務活動費は民主主義のコスト。 地方自治法89条が改正され議員の役割が明記された。これにより住民の議会による意思決定のプロセスが理解されやすくなった。</p> <p>報酬審議会は定期的に開いて議論が必要。 成果 議会活動を活発に行い、議会の可視化が重要でそのためには発信の方法等工夫が必要。活動するための報酬（政務活動費）などの検討もすべき。</p> <p>演題 住民が求める地方議会・期待される地方議会とは何か。 一般質問、政策提言、委員会審議、予算決算審査は手段である。 目的は 住民福祉の向上、地域の発展 委員会前にコーヒーブレイクタイムも必要。自由な良い意見が出やすい。 ① 現状と問題を把握する。</p>

		<p>② 原因を深ぼる ③ 解決できる課題を特定する。 ④ 政策を検討する。</p> <p>成果</p> <p>自由に意見を言える時間を設定することが、大事でその中から良い意見がでやすくなる。住みやすい、住みたくなる町を目指しそのためには何が必要か、全議員で話し合える形作りが重要だと学んだ。</p>
--	--	--

提出期限 令和7年12月19日（金）まで